

「SNS池上小ルール」について

大田区がタブレット端末を全児童に配布し、活用し始めてから2年が経過しました。SNSを利用した学習は、「授業が分かりやすくなった。」「調べ学習がすぐにできるようになった。」「発表が上手にできるようになった。」等、学習効果が高く、無くてはならない学習用具の1つとなっています。

しかしながら、タブレット端末に依存しすぎて歯止めが利かなくなり、SNSのやり過ぎにより、寝不足や視力低下等を招くことも心配されます。

本校では、児童がトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習や健康への悪影響を防ぐため、「SNS池上小ルール」を策定しています。御家庭でも「SNS家庭ルール」について話し合ってくださいようお願いいたします。

※SNSとは ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。
ネットワーク上のコミュニケーション機能を持ったサービス全般を指します。
(メール、掲示板、無料通話アプリ、ゲーム、画像投稿サービス等)

◆「SNS東京ルール」(令和元年 改訂版)

- スマホやゲームの1日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自画撮り映像を送ったりしない。
- 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。



◆「SNS池上小ルール」

(令和4年度 改訂版)

1. 午後9時以降は、スマホやゲーム、タブレットを使わない。
2. スマホやゲーム、タブレットを使う時間や場所を家族と決めよう。
3. 相手の気持ちを考えて、人を傷つけるような書き込みはしない。
4. 自分や友達の個人情報、自画撮り映像を不特定多数の人に送らない。
5. 自分の気持ちや大切なことは、直接相手に伝えよう。



◆「SNS家庭ルール」

- 例
1. SNSは一日1時間以上利用しない。
 2. 毎週水曜日はスマートフォンの電源を切る。
 3. 食事中は使わない。
 4. ネットで知り合った人とは絶対に会わない。 等

◎保護者とお子さんが話し合っつくるルールです

-
-
-
-
-